

1 事業概要

事務事業名 データ放送システム運営事業		課名	総務文書課	事業No.	43
		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			南信州定住自立圏共生ビジョン	
	法令・例規等				
事業目的	対象	データ放送システム			
	意図	適正な運用管理			

2 事業内容

30年度取組	取組内容	経費の内容				事業費(千円)	
	30年度取組	・自主放送設備及びデータ放送システムの運用管理を実施しました。 ・自主放送設備が2年後に更新期を迎えることから、更新に関する検討に着手しました。	機器保守・業務委託料				1,587
システム・機器設備使用料						3,438	
その他の経費						0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度	令和2年度
	記事掲載数	件/年	1,332	3,882	3,852		
30年度決算(千円)	予算額	5,326	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額	5,025	(そ) データ放送システム共同利用負担金				
	財源の状況	国庫支出金	0				
		県支出金	0				
		地方債	0				
		その他	1,254				
一般財源	3,771						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	2	1	13	11	7	5,326	5,025	データ放送システム運営事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・自主放送設備が更新期を迎えるため、更新に関する情報収集、検討に着手しました。
上記の課題解決のための有効策	・自主放送設備更新に向けて、最新動向の情報収集、課題洗い出し等、更新の準備を進める必要があります。
次年度に向けての取り組み	・自主放送設備更新に係る部署と連携し、更新計画等を具体化します。